



元気いっぱい、笑顔いっぱい、社会に出ることを心待ちにした児童がそろう学校

朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

〒351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL048-461-0042 FAX048-467-4735
令和4年 7月 1日(7月号) 児童数 704名(6/28現在)

祝 朝霞第二小学校 開校150周年

校長 宮腰 高子

「先生、さようなら。」「さようなら、また明日。」こんなやり取りが何度繰り返されたことでしょう。朝霞第二小学校は今年度、開校150周年を迎えることとなりました。

歴史のひもを解いてみますと、そのスタートは、明治6年9月19日。東円寺に岡小学校として開校。明治5年に「学制」が頒布されたのを受け、近隣12の村が連合してできた学校だそうです。その後、金剛寺等、所在地や校名を変え、今の地に落ち着いたのが明治36年7月7日の事です。

本校の今の敷地内には古墳があったそうです。昭和初期のお話によると、校舎の裏にある小山のような場所で、子供たちの格好の遊び場だったとのこと。この古墳の名は「一夜塚古墳」。写真が校長室前の廊下に飾られています。終戦間際、この一夜塚古墳を崩し、そこに木造校舎を建てました。児童数が増えたためです。開校百周年(昭和48年)の頃には児童数約1300名、学級数31学級、職員数41名を擁する大規模校になりました。こうやって書くだけは簡単ですが、一つ一つの出来事は子供たちを育てるために当時の地域や保護者の皆さんがご苦労されてのことでしょう。



↑ S.32校舎と門柱(石柱)

↓ 今の様子 門柱は昔のままに



↑ S.18 一夜塚古墳掘削の様子

このように学校に残されている書物や写真の一つ一つを手にし、その後敷地内を巡ると、大きな時代の流れの中で朝霞第二小学校がこの地に根を下ろし、保護者や地域の方に育てられてきたと実感します。

7月7日は開校150周年を祝して、午前中は児童会主催の「バースデー集会」、午後には150周年式典実行委員会主催の150周年式典が行われます。

私たち教職員はこの皆様の思いと子供たちの今を大切に、学校教育目標「進んで学習する子 仲良く助け合う子 健康で明るい子」の具現化を目指して参ります。開校150周年、ともに祝うことができることを心より嬉しく思います。



↑ S.45 校舎がたくさんあります

朝霞第二小学校の思い出をお寄せください(R4.7.31まで募集します)

朝霞第二小学校の思い出を下記メールアドレスにお寄せください。学校の思い出として保存させていただき、場合によっては子供たちの学びや学校の紹介文として広く使わせていただきます。お寄せいただく場合は、タイトルを「二小の思い出」とし、本文には、お名前・学校との関係(卒業年度など)・連絡先(メールアドレスや電話番号)を明記してください。中傷に当たる内容をご遠慮ください。お寄せいただいた思い出を使用する場合は、お名前を伏せます。

メールアドレス: asaka2shou@gmail.com



メールアドレス用